

11. 沖縄（地域別調査機関：（財）南西地域産業活性化センター）

（ - : 回答が存在しない、 : 主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連	良く なっている	スーパー（企画 担当）	販売量の動き	・売上が前年同月比で120%強となり、大幅に伸張している。既存店ベースでも前年同月比103%と好調に推移している。
		観光名所（職 員）	来客数の動き	・施設利用者は、3か月前の平成18年7月は前年同月比で97.1%だったが、今月は10月26日現在で101.9%となっている。10月に世界のウチナーンチュ大会が開催され、沖縄への入域観光客も前年同月より増加していると推測できる。来園者は、修学旅行が中心である。
	やや良く なっている	コンビニ（経営 者）	単価の動き	・客単価は上昇しているため、来客数は減っていても売上に影響は無い。
		家電量販店（従 業員）	客の様子	・例年、10月は割に販売に苦戦する月であるが、今年は予算もクリアでき、商品もよく売れている。
		観光型ホテル （営業担当）	販売量の動き	・修学旅行、団体旅行とも順調に推移している。今秋の団体旅行は地方からの客が増えている。
	変わらない	一般小売店〔衣 料品・雑貨〕 （経営者）	販売量の動き	・前年同月比115%と売上は向上している。9月が前年同月比95%と不調だったため、その反動であるが、今月は店舗において今年度日額の売上記録更新が2回あるほど好調である。その要因は修学旅行生である。修学旅行シーズンを迎えるので今後も同様な売上が期待できる。
			百貨店（担当 者）	販売量の動き
		コンビニ（エリ ア担当）	来客数の動き	・先月同様、客単価は前年並みに推移しているが、来客数減少が止まらず、この傾向がしばらく続く。前半は運動会等による特需で下げ止まりだったが、それも毎年のことである。特に夕方から夜間にかけての来客数が減っている傾向がある。
		衣料品専門店 （経営者）	来客数の動き	・来客数の変化は無いが、単価の方は例年に比べて若干下がっている。
		その他飲食〔居 酒屋〕（経営 者）	来客数の動き	・ほぼ例年並みの入客ではあるが、付近にバイク駐車スペースが少ない。駐車取締りの強化で駐車を気にする若い客が多く、滞在時間が短くなっている。
観光型ホテル （商品企画担 当）		単価の動き	・10月の稼働率は昨年より5%ほど落ちるが、単価の上昇で、収入面では若干プラスとなる。	
ゴルフ場（経営 者）		来客数の動き	・低価格で競争している。来客数はわずかながら下回っているが、それほどの変化ではない。	
やや悪く なっている	その他専門店 〔楽器〕（経営 者）	販売量の動き	・前年同期比で売上が減少している。最近は毎月前年割れと厳しい状況で推移している。	
悪く なっている	-	-	-	-
企業 動向 関連	良く なっている	-	-	-
		やや良く なっている	建設業（経営 者）	受注量や販売量 の動き
	変わらない	コピー業（代表 者）	受注量や販売量 の動き	・11月の県知事選挙の関係で、今月に入ってから幾分であるが良い影響がある。また、先月からの中堅営業マンの雇用も功を奏している。
		輸送業（営業・ 運営担当）	受注量や販売量 の動き	・季節的な催事として運動会があるが、特別荷物の量が増えるなど大きな影響は無い。また、大きく荷動きがあるような環境の変化もみられない。
通信業（営業担 当）	受注量や販売量 の動き	・新規受注と解約案件がきつ抗し、結果として売上増には至らない。		

		会計事務所（所長）	受注量や販売量の動き	・リゾートウェディング事業は、業界全体として安定しているが参入事業者も多く、個々の企業ベースでは必ずしも好況とはいえない。
	やや悪くなっている			
	悪くなっている	-	-	-
雇用 関連	良くなっている	-	-	-
	やや良くなっている	人材派遣会社（経営者）	求人数の動き	・派遣依頼が毎月増加している。職種も幅広く、正社員の交替要員というよりは拡大、増加した業務の一時的な処理としての単発派遣が多い。
		職業安定所（職員）	求人数の動き	・6月から9月への変化をみると、新規求人数は4,125人から3,995人に減少、月間有効求人数は9,844人から10,260人に増加している。前年同月比ではそれぞれ2.7%の減少、4.2%の増加である。新規求職者申込数は4,685人から4,558人に、月間有効求職者数は18,637人から16,965人へといずれも減少している。前年同月比ではそれぞれ2.7%、9.0%減少している。管内の有効求人倍率は0.60で、3か月前比で0.07ポイント、前年同月比で0.10ポイント増加している。
	変わらない	学校〔専門学校〕（就職担当）	求人数の動き	・県内外の求人件数は堅調に推移しているものの、取り立てて増加傾向とはいえない。
		学校〔大学〕（就職担当）	採用者数の動き	・県内の採用者数では中小企業が大多数を占めているが、厳選あるいは少数精鋭主義の傾向が出始めた感がある。
	やや悪くなっている	求人情報誌製作会社（営業担当）	採用者数の動き	・求人数の動向は、ほぼ横ばいである。しかし、求人したものの、採用枠を満たすことができない企業が多く見受けられる。
	悪くなっている	-	-	-